

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う「学生学会奨学金」の運用変更について(2020.11.02 更新)

※下記、運用変更については 2020 年度限りとする

※判断に迷う場合や質問ご不明な点があれば、大学院課(g-schol1@st.ritsume.ac.jp)までメールにて相談すること。

1.オンライン開催・リモート開催の学会への参加・発表の取り扱いについて

◆「オンライン開催・リモート開催」学会に参加・発表した場合も補助対象とする。

◆「オンライン開催・リモート開催」学会の開催地が国内の場合→国内学会参加奨励・国内学会発表奨励の利用可能
国外の場合→国外学会発表奨励のみ利用可能

※「国外学会への参加」は、従来通り、開催形態に関わらず、本奨学金の対象としない。

※支給額は通常の学会奨学金と同じ一律給付とする。(日本学術振興会特別研究員の方は実費支給とする。)

【オンライン・リモート開催の学会を申請する場合の FAQ】

申請書「出発→帰着」の日付の記載方法	「0 泊 1 日」または「0 泊 2 日」など学会開催期間を元に記載。				
申請する際に必要となる添付資料	<u>通常の学会奨学金と同じ下記提出書類が必要となる。</u> <table><tr><td>A: 学会の案内・プログラム等のコピー(学会名、開催地、会場、日程記載)</td></tr><tr><td>B: 学会で発表したことが分かるもの(発表者、発表テーマ、発表日記載)</td></tr><tr><td>C: 発表資料(当日の発表に利用したポスター、スライドなど)</td></tr><tr><td>D: 学会(参加・発表)報告書 (様式 D)</td></tr></table> ※学生学会奨学金の募集要項を確認の上、必要書類を提出すること。提出書類が揃っていない場合、申請不可とする。 http://www.ritsume.ac.jp/file.jsp?id=333571	A: 学会の案内・プログラム等のコピー(学会名、開催地、会場、日程記載)	B: 学会で発表したことが分かるもの(発表者、発表テーマ、発表日記載)	C: 発表資料(当日の発表に利用したポスター、スライドなど)	D: 学会(参加・発表)報告書 (様式 D)
A: 学会の案内・プログラム等のコピー(学会名、開催地、会場、日程記載)					
B: 学会で発表したことが分かるもの(発表者、発表テーマ、発表日記載)					
C: 発表資料(当日の発表に利用したポスター、スライドなど)					
D: 学会(参加・発表)報告書 (様式 D)					
提出書類「D: 学会(参加・発表)報告書(裏面)」の貼付欄に添付する参加・発表を証明する資料	実際にオンライン・リモート開催の学会に参加・発表したことが分かる資料の添付が必要。参考例としては以下の通り。 ① 学会が発行している参加証明書 ② 学会に参加したことが分かる資料 ((例)PC 上のオンライン学会の様子を撮った写真、学会終了後に届いた「学会発表」に対する主催者等からの御礼メールや質問のやり取りメールなど。) <u>※オンライン・リモート開催の学会に参加するための URL 通知文だけでは実際に参加・発表した証明にならないため不可とする。</u>				

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う「学生学会奨学金」の運用変更について(2020.11.02 更新)

※下記、運用変更については 2020 年度限りとする

※判断に迷う場合や質問ご不明な点があれば、大学院課(g-schol1@st.ritsume.ac.jp)までメールにて相談すること。

2.「誌上開催」「議事録として論文集への掲載」「講演論文集への掲載」という開催形態になった場合の取り扱いについて

◆「誌上開催」「議事録として論文集への掲載」「講演論文集への掲載」という開催形態になった場合においても、研究発表として研究業績に認められる場合は、補助対象とする。

◆上記 2.の学会形態について、開催地が国内の場合→国内学会発表奨励のみ利用可能

国外の場合→国外学会発表奨励のみ利用可能

※上記 2.の学会形態においては学会参加の対象に含めない。

※支給額は通常の学会奨学金と同じ一律給付とする。(日本学術振興会特別研究員の方は実費支給とする。)

【上記 2.の学会を申請する場合の FAQ】

申請書「出発→帰着」の日付の記載方法	「0 泊 1 日」と記載。				
申請する際に必要となる添付資料	通常の学会奨学金と同じ下記提出書類が必要となる。 <table><tr><td>A: 学会の案内・プログラム等のコピー(学会名、開催地、会場、日程記載)</td></tr><tr><td>B: 学会で発表したことが分かるもの(発表者、発表テーマ、発表日記載) →下記 2 点の書類を提出すること。 ①「学会中止により、学会の開催形態が変更したことが分かる資料(ウェブサイトやメールのコピー)」 ②「論文集等」に掲載されたことが分かる資料(ウェブサイトやメールのコピー)」</td></tr><tr><td>C: 発表資料(当日の発表に利用したポスター、スライドなど) →ウェブサイトや論文集に掲載された資料</td></tr><tr><td>D: 学会(参加・発表)報告書 (様式 D)</td></tr></table> ※学生学会奨学金の募集要項を確認の上、必要書類を提出すること。提出書類が揃っていない場合、申請不可とする。 http://www.ritsume.ac.jp/file.jsp?id=333571	A: 学会の案内・プログラム等のコピー(学会名、開催地、会場、日程記載)	B: 学会で発表したことが分かるもの(発表者、発表テーマ、発表日記載) →下記 2 点の書類を提出すること。 ①「学会中止により、学会の開催形態が変更したことが分かる資料(ウェブサイトやメールのコピー)」 ②「論文集等」に掲載されたことが分かる資料(ウェブサイトやメールのコピー)」	C: 発表資料(当日の発表に利用したポスター、スライドなど) →ウェブサイトや論文集に掲載された資料	D: 学会(参加・発表)報告書 (様式 D)
A: 学会の案内・プログラム等のコピー(学会名、開催地、会場、日程記載)					
B: 学会で発表したことが分かるもの(発表者、発表テーマ、発表日記載) →下記 2 点の書類を提出すること。 ①「学会中止により、学会の開催形態が変更したことが分かる資料(ウェブサイトやメールのコピー)」 ②「論文集等」に掲載されたことが分かる資料(ウェブサイトやメールのコピー)」					
C: 発表資料(当日の発表に利用したポスター、スライドなど) →ウェブサイトや論文集に掲載された資料					
D: 学会(参加・発表)報告書 (様式 D)					
提出書類「D: 学会(参加・発表)報告書(裏面)」の貼付欄に添付する参加・発表を証明する資料	提出資料「B」(「論文集等」に掲載されたことが分かる資料(ウェブサイトやメールのコピー))を代用するため、添付資料は必要ない。				

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う「学生会奨学金」の運用変更について(2020.11.02 更新)

※下記、運用変更については 2020 年度限りとする

※判断に迷う場合や質問ご不明な点があれば、大学院課(g-schol1@st.ritsume.ac.jp)までメールにて相談すること。

3.「学生会奨学金」提出期限・方法に関する変更点

申請期日の見直し	募集要項では、「学会参加・発表後、1 か月以内に提出すること」と定めているが、 <u>1ヶ月を超えた場合でも申請を受け付ける</u> 。このため、キャンパス入構が可能になった後に、順次提出すること。ただし、最終申請期限(2021 年 2 月 26 日までに提出)は変更がないため、注意すること。 郵送もしくはメールでも申請可能。
指導教員の「自署または押印」の取り扱い	申請書のスキャンデータを指導教員に送付し、自署または押印いただいたスキャンデータで提出を認める。機材等が揃わず難しい場合は、指導教員からの申請を許可するメールを添付することで自署または押印の代わりと認める。指導教員の自署または押印がない場合は、従来通り、受付不可とする。
提出方法	各キャンパス提出先 (衣笠:大学院課/BKC:学びステーション/OIC:学びステーション)に提出する。 上記、各キャンパス窓口にて提出ができない場合、以下の方法で提出すること。 ①大学院課宛に郵送 (到着・未着の連絡はしないため、記録が残る方法での郵送を推奨する。) ②提出書類一式のスキャンデータをメールにて添付 (領収書等の提出が必要な申請の場合は、後日原本の提出が必要。)

【事務局・問い合わせ先・郵送先】

立命館大学大学院課 住所: 〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 至徳館 4 階

E-Mail: g-schol1@st.ritsume.ac.jp

TEL: 075-465-8195